

ト 賃金

平成10年9月の賃金（決まって支給する給与、以下同じ）を週所定労働時間が30時間以上である常用雇用身体障害者について採用前障害者と採用後障害者に分けてみると、採用前障害者は平均26万2千円、採用後障害者は平均32万9千円とかなりの格差がみられる。

表1-16 年齢階級別、採用前、採用後、平成10年9月の常用雇用身体障害者の賃金

（単位：千円）

年 齢 階 級	採 用 前			採 用 後		
	男女計	男 子	女 子	男女計	男 子	女 子
全 体	262	291	195	329	336	243
19歳以下	157	161	153	230	—	—
20～24	148	150	146	175	180	148
25～29	174	202	148	176	200	—
30～34	202	208	193	297	287	—
35～39	222	256	182	304	306	247
40～44	303	335	178	288	292	248
45～49	330	361	149	266	269	202
50～54	262	298	159	384	395	180
55～59	308	303	—	372	382	225
60～64	182	206	104	309	301	—
65歳以上	142	162	97	360	—	143

注 週労働時間が30時間以上の者のみ集計した。

チ 労働時間

平成10年9月の平均労働時間を週所定労働時間30時間以上のである常用雇用身体障害者について採用前障害者と採用後障害者に分けてみると、採用前障害者が平均138時間、採用後障害者が平均140時間となっている。規模別にみると採用前、採用後とも5～29人規模事業所の労働時間が短くなっている。

表1-17 事業所規模、採用前、採用後別常用雇用身体障害者の実労働時間

（単位：時間）

	調査産業計	5～29人	30～99人	100～499人	500～999人	1000人以上
採用前身体障害者計	138	116	152	150	149	151
男 子	140	120	159	152	154	154
女 子	131	104	140	145	141	142
採用後身体障害者計	140	135	145	137	149	142
男 子	139	134	143	138	149	143
女 子	143	151	172	120	143	138

注 週労働時間が30時間以上の者のみ集計した。

リ 職業

採用前、採用後身体障害者別に職業をみると、最も構成比の高い職業は採用前、採用後ともその他の労務の職業であるが、採用後身体障害者では会社団体の管理職員が4番目となっている。また、採用前身体障害者では保健医療の職業が5番目となっている。